

# NEOVE

# 取扱説明書

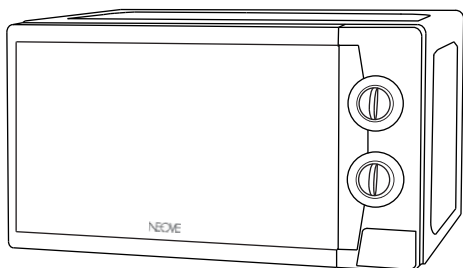
## 電子レンジ

型番 MM7203KW-N5 (50Hz専用)

MM7203KW-N6 (60Hz専用)

## 家庭用

この商品は海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY



※取扱説明書のイラストは製品と異なる場合があります

### 目次

◎安全上のご注意	1~5
◎ご使用になる前に	6~8
▼各部の名称と注意事項	
▼設置など	
▼使用可能な容器	
◎ご使用方法	9
◎加熱時間の目安と、加熱時のポイント	10
◎お手入れの方法	11
◎故障かな?と思った時	11
◎仕様	12
▼転居されるときは	
◎保証規定、保証書	巻末

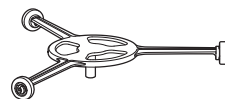
●このたびは弊社製品「MM7203KW」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用の前に重要な安全に関する記載がされている本書を必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。「保証書」は大切に保管してください。

付属品

取扱説明書  
/ 保証書



ガラス皿 (ターンテーブル)



回転受台

# 安全上のご注意

- ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載しております。お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

※誤った使い方による危険や損害の程度を区分してご案内いたします。



## 危険

死亡や重傷を負う  
おそれ大きい内容



## 警告

死亡や重傷を負う  
おそれがある内容



## 注意

障害を負うことや、財産に  
損害が発生する内容



## 危険



絶対に修理・分解・改造を  
しない。

- ・感電、発火をしたり、異常動作をしてけがをする恐れがあります。
- ・故障と思われる時は、販売店、弊社サービスセンターまでご相談ください。



吸排気口など穴やすき間に  
金属物や異物などを入  
れない。

- ・事故や火災、感電などによるやけどやけがの恐れがあります。
- ・異物が入った場合はすぐに電源プラグを抜き、販売店、弊社サービスセンターまでご相談ください。

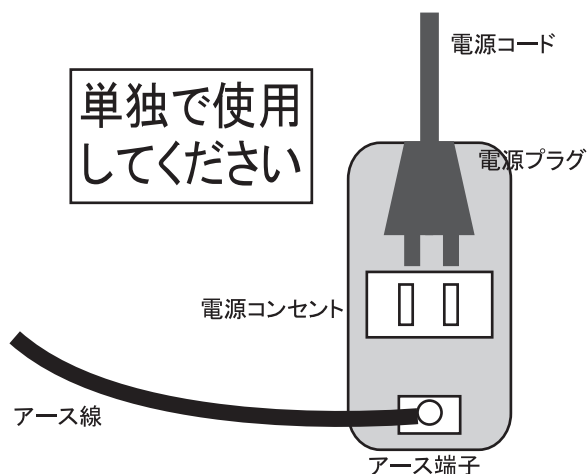


## 警告



定格15A以上、  
交流100Vのコンセ  
ントを単独で使用する。

- ・延長コードをご利用いただく場合も定格15A以上の延長コードを使用し、必ず単独で使用してください。  
(異常発熱の原因になります)



電源コードが破損した  
場合はすぐに使用を中  
止する。

- ・電源コードが破損した場合は、すぐに使用を中止し、販売店、弊社サービスセンターにご相談ください。修理が終わるまで絶対に使用しないでください。また、コードの交換は危険ですので、絶対に行わないでください。

# 安全上のご注意



## 警告



加熱中、加熱後は本体前面ガラス、側面、天面、後面などの高温部には触れない。

- ・高温のため、やけどの恐れがあります。



ドアに無理な力や衝撃を加えない。

- ・ドアが変形すると電波漏れの恐れがあります。



扉や扉付近が破損した場合はすぐに使用を中止する。

- ・扉や扉付近、または扉のシール面に破損がある場合はすぐに使用を中止して、販売店、弊社サービスセンターにご相談ください。電波漏れの恐れがありますので、修理が終わるまで、絶対に使用しないでください。



お子様だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは絶対に使用しない。

- ・感電、やけどやけがの原因になります。



乳幼児の離乳食等のあたためは仕上がりを良く確認する。

- ・哺乳瓶やベビーフードの瓶は中身をよくかき回し、やけどをしないように温度を調節してから与えてください。思わぬ高温になっている場合があります。



## 警告



電子レンジで使用できる容器だけを使用する。

- ・金属容器、金串、アルミホイルなどは使用しないでください。
- ・食品をプラスチックや紙の容器に入れて加熱する場合は、発煙、発火の可能性あります。電子レンジから目を離さないでください。



庫内で食品が燃えたり煙が出たりした場合は扉は開けない。

- ・扉を開けると酸素が入りいきおい良く燃え始める恐れがあります。
- ※庫内で食品が燃えてしまったり、煙が出た場合は次の通りに処置をしてください。
1. 扉を閉めたままにする。
  2. 電源プラグを抜く。
  3. 本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待つ。
- ・それでも、鎮火しない場合は消火器や水等で消火を行ってください。
- ※絶対にそのまま使用せず、販売店、弊社サービスセンターに点検、修理を依頼してください。



密閉された容器で加熱を行わない。

- ・液体、その他の食品を密閉された容器に入れて加熱しないでください。破裂の恐れがあります。

# 安全上のご注意



## 警告



アース線は確実に取り付ける。

故障や漏電の時に感電するおそれがあります。

### アース付きコンセントがある場合

- ・アース線をアース端子に確実に接続してください。

### アース付きコンセントがない場合

- ・ガス管、水道管、避雷針、電話線のアース線には絶対に接続しないでください。(法令で禁止されています)
- ・アース端子が無い時は、お買い上げの販売店にご相談ください。(本体価格に工事費は含まれません)
- ・次の場合は電気工事士の資格のある者による「D種接地工事」が義務付けられています。

※湿気の多い場所：

しょうゆの貯蔵庫、空調設備のない場所、コンクリート床など

※水気のある場所：

(漏電遮断器も取り付け)  
水の飛び散るところ、土間、地下室など結露の起こりやすいところ



食品以外の加熱は絶対に行わない。



本体の上は高温になるため、物を置いたり、近付けない。

- ・過熱したり、変形の恐れがあります。



## 警告



液体の加熱には十分に注意する。

- ・飲み物など液体を加熱すると、突然沸騰して飛び散る『突沸』の恐れがあります。加熱後の容器の取り扱いには充分注意してください。
- ・加熱時間は短めに設定し、中の様子を確認しながら調理を行ってください。
- ・背が低く、口の広い容器を使ってください。
- ・加熱前、加熱後にスプーンなどでよくかき混ぜてください。



水分の少ない食品をあたためる際はタイマーを短めに設定し、様子を見ながらあたためる。

- ・発煙・発火の恐れがあります。



殻、膜のある食品は切れ目を入れる。殻付きの卵は加熱しない。

- ・殻付きの卵やゆで卵は破裂の恐れがありますので、絶対に加熱しないでください。加熱する場合は割りほぐしてください。また、加熱が終わった後でも破裂の危険性があります。
- ・膜のある食品、銀杏、いか、栗、ソーセージなどは必ず切れ目を入れてください。
- ・ビンや容器は蓋を外し密閉状態で加熱をしないでください。

※加熱中に破裂などを起こす危険があり、やけどやけが、機器の故障の原因となります。

# 安全上のご注意

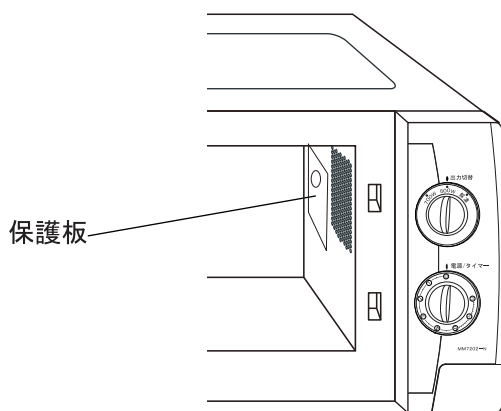


## 注意



庫内はこまめに掃除し、保護板は絶対に外さない。

- ・庫内に付着した油類や食品カスはこまめにふき取ってください。発火、発煙等の原因になります。



※製品とイラストは異なる場合があります

- ・保護板は絶対に外さないでください。汚れが付着した場合はきれいにふき取ってください。
- ・保護板を外して使用すると火花が飛び散るなどの故障の原因となります。



電子レンジは常に清潔にたもつ。

- ・電子レンジ本体は清潔な状態に保ってください。電子レンジ表面の汚れや損傷が、機器に悪影響を及ぼし、故障の原因になり、場合によっては危険な状態になる恐れがあります。



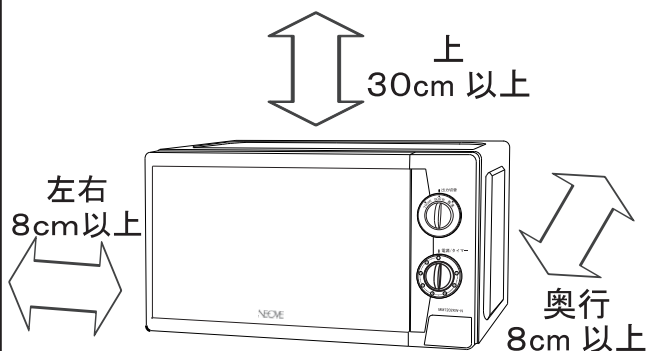
お手入れは必ず電源プラグを抜いてから行ってください。



## 注意



設置するときは壁等との間を充分に取り、安定した場所に置く。



※製品とイラストは異なる場合があります

- ・壁等が過熱され、発火、発煙、変色の恐れや、本体の故障の原因となります。
- ・落下の恐れがありますので、はみ出さないように設置してください。



次の場所では使わない。

- ・水のかかる場所  
感電や漏電の原因となります。
- ・不安定な場所  
落下によるけが、感電、商品の破損の恐れがあります。



熱に弱いものを近くに置かない。

- ・たたみ、じゅうたん、テーブルクロスの上などに設置しないでください。また、カーテンなど燃えやすいもの、スプレー缶などガスが充填されているものも近づけないでください。

# 安全上のご注意



## 注意



**電源プラグや電源コードは定期的に掃除をする。**

- ・電源プラグにほこりがたまらない様に、定期的にほこりを取ってください。  
(本製品はトラッキング対策の電源プラグを使用しておりますが、ほこりにより絶縁不良を起こし発火の恐れがあります。)
- ・電源プラグは電源コンセントに根元まで確実に差し込んでください。



**電源プラグや電源コードはていねいに扱う。**



**ぬれた手で、本体や電源プラグを触らない。**

- ・電源プラグを引き抜く際に、電源コードを持って引き抜かないでください。
- ・電源コードは加工したり、曲げたり、束ねたり、はさみこんだりしないでください。
- ・コンセントの差し込みが緩い時は使用しないでください。破損やショート、発煙、発火の原因になります。
- ・使用中の電源プラグの抜き差しは絶対にしないでください。



**長期間使用しないときは電源プラグを必ず抜く。**

- ・絶縁劣化による、漏電、感電、火災の原因となります。



## 注意



**使用中、使用後の注意事項。**

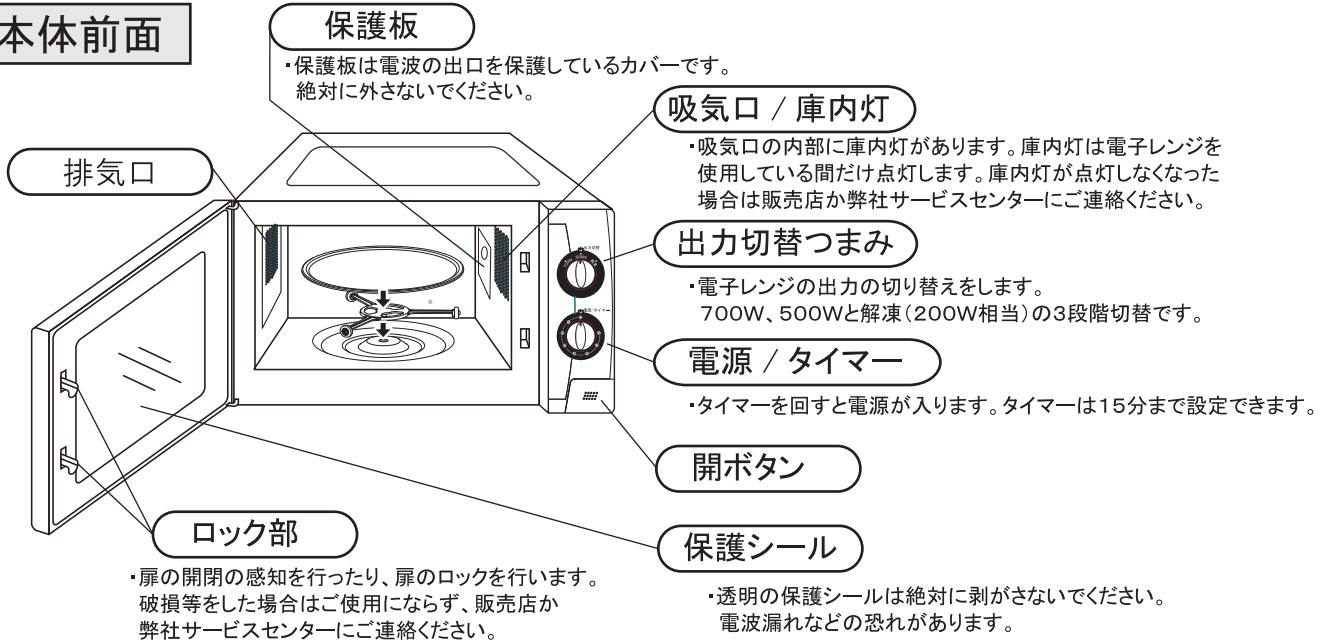
- ・扉がしっかり閉まった状態でご使用ください。扉がしっかり閉まっていないと安全装置（インターロック）が働いて動作しません。
- ・扉の開閉は必ずタイマーを「0」にして停止させてから行ってください。  
※動作中に扉を開けると安全装置が働いて動作は停止しますが、安全装置での動作ですので扉を閉じると再び動き始めます。開閉は必ずタイマーを「0」にしてから行ってください。
- ・異常動作が起きた際は直ちにご使用を中止してください。  
※異常動作の例
  - ・ガラス皿が回転しない。
  - ・電源コードやプラグが異常発熱する。
  - ・異常な動作音がする。温めている食品以外の臭いがする。
  - ・扉が上手く閉まらなくなったり、がたついている等。

異常動作を起こした場合、すぐにコンセントから電源プラグを抜き、販売店、弊社サービスセンターに点検、修理をご依頼ください。

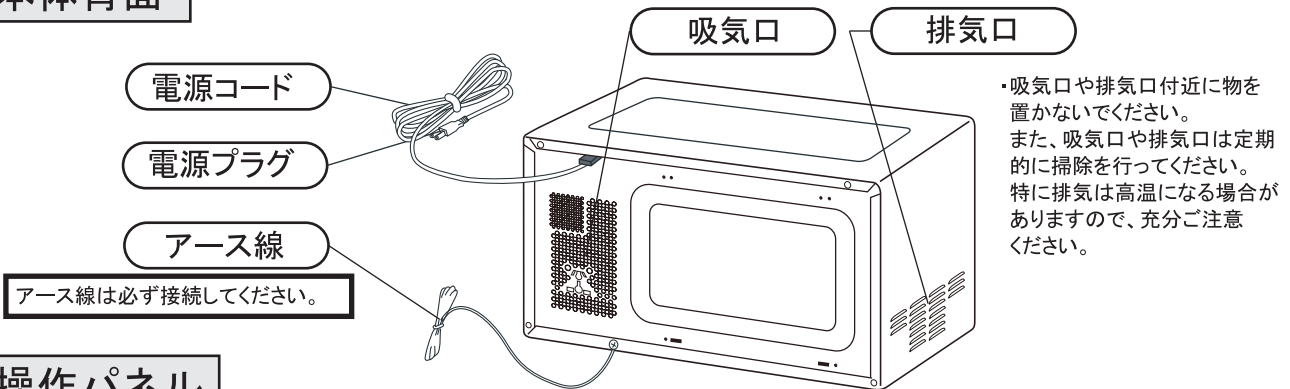
- ・何も入れないで電子レンジを使用しないでください。異常加熱し、火花、発煙、発火、故障の原因となります。
- ・市販のレンジ用品を利用した事により発生した不具合や本体の故障は保証対象外となります。

# ご使用になる前に（各部の名称と注意事項）

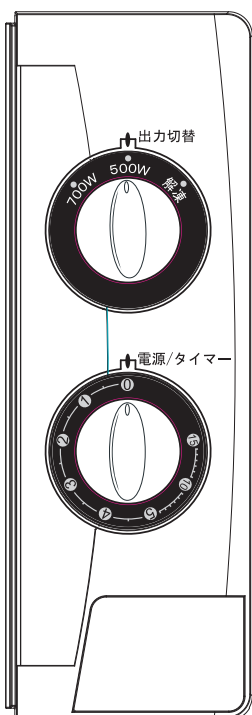
## 本体前面



## 本体背面



## 操作パネル



### 出力切替

- ・出力切替をする際には、用途に合わせてつまみを確実に「700W」、「500W」、「解凍」いずれかに確実に合わせてください。
- ・出力表示は高周波出力装置(マグネトロン)の出力表示であって、消費電力の表示ではありません。実際の消費電力と異なりますのでご注意ください。定格消費電力は1150Wです。
- ・「解凍」は200W相当で動作いたしますが、高周波出力装置が200Wの出力で動作しているわけではありません。解凍の際はタイマーを短めに設定し、こまめに食品の様子を見ながら行ってください。解凍の際は耐熱の容器に移し替えてから解凍を行ってください。冷凍食品のトレイごと解凍をすると、食品が予想以上に高熱になり容器が溶けたり食品が焦げてしまう恐れがあります。

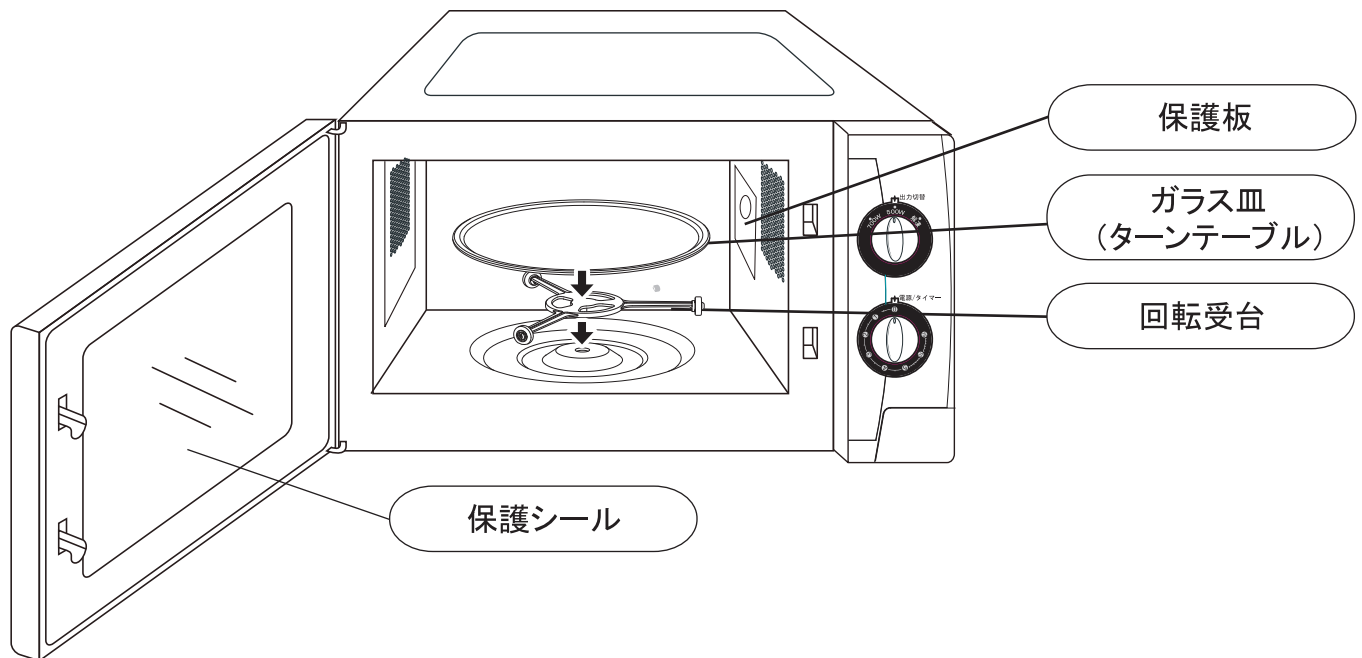
### 電源 / タイマー

- ・加熱の途中で食品を取り出したり、扉を開けて様子を見る時は、必ず「タイマー」を「0」にして、電子レンジが停止していることを確認してください。
- ・加熱中に扉を開けると安全装置(インターロック)が働き、加熱を停止しますが、タイマーを「0」にしていないと、扉を閉めた時に電子レンジは加熱を再開してしまいます。必ずタイマーを「0」にしてから扉を開けてください。

# ご使用になる前に（設置など）

※電子レンジを初めて使用する際は、箱の中、庫内に本取扱説明書の表紙に書かれている付属品が同梱されているか、必ずご確認ください。

1. 扉を開けて、庫内の付属梱包品を取り出します。
2. 本体に大きな傷や「へこみ」などの衝撃を受けた痕跡があるか？扉に破損や変形があるか？扉の開閉がスムーズに行えるか？をご確認ください。当てはまる事がある場合は、ご使用にならずに販売店もしくは弊社サービスセンターにお問い合わせください。
3. 回転受台を庫内底部に正しくセットしてから、回転受台の上にガラス皿（ターンテーブル）をセットします。  
※使用時は、ターンテーブルの汚れや水分をよくふき取ってください。発煙・発火の原因になります。





4. 壁などとの間を十分にあけて電子レンジを設置してください。  
※必ず水平な場所に設置してください。  
※高温、湿気の多い所に設置しないでください。故障、誤動作の原因になります。  
※テレビ、ラジオ、アンテナ線から5メートル以上は離して設置してください。画像の乱れや雑音が入る可能性があります。また、無線LANなどの無線機器の通信状態に影響を与える可能性があります。  
※本体向って左側と背面部には吸排気口がありますので、設置の際には十分ご注意ください。設置の際は注意事項にあるとおり、上面30cm以上、左右奥行に8cm以上のスペースを取ってください。
5. アース線を必ず取り付け、タイマーが「0」になっていることを確認した後、電源プラグをしっかりとコンセントに差し込んでください。




- アース線の取り付けができない場合は、アース線の工事を行ってください。アース線の工事のご相談は販売店や電気店などにご相談ください。
- 定格15A以上、交流100Vのコンセントを単独で使用してください。
- 庫内右側にある保護板や扉内側にある透明な保護シールを絶対にはがさないでください。



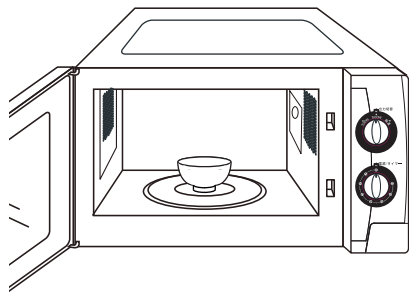
# ご使用になる前に（使用可能な容器）

	容器の種類	注意事項
	耐熱ガラス容器	最も適しています。 温度変化が激しいと割れたりすることがあります。
	陶器・磁器	使用できないものがあります。 温度変化が激しいと割れたりすることがあります。 ※絵柄やひび、金銀模様のあるものは痛んだり、 火花が飛ぶ事があるので使用できません。
	耐熱プラスチック容器	「電子レンジで使用可能」の表示があるものが 使えます。ご使用の際は必ず耐熱温度をご確認 ください。 ※使用可能な耐熱プラスチックでも変形をしたり 溶けたりする場合があります。
	ラップ類	耐熱温度140度以上のものが使えます。 ※砂糖、バター、油を使った料理は高温になり やすく溶ける恐れがある為、使用できません。
	アルミ・ホーローなど 金属容器	火花が飛ぶので使用できません。 金網、金串、金属のフィルム、針金が入ったもの は基本的には使用できません。
	耐熱性の無いガラス容器 プラスチック容器	耐熱性の無いものは使用できません。
	漆器	塗りがはげたり、ひび割れて使用できません。
	木材・竹・紙製品	焦げたり、燃えたりする恐れがありますので ご使用にならないでください。 ※やむを得ず、ご使用になる際は、 電子レンジから目を離さないでください。
	アルミホイル	金属ですので、基本的には使用できません。 生ものの解凍で部分的に電波を反射させるために 使用することができます。 例) 魚の尾などにまいて使用する

 <b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●食品を温めるときは、必ず耐熱性のある食器などに乗せてから行ってください。</li> <li>●電子レンジは高周波発生器から発生させる電波により、食品内の水分を振動させて発熱させます。上記に記載がない容器でも、水分を含む材質のものはすべて加熱されます。電子レンジは食品を短時間に加熱させますので、耐熱性のある容器でも、急激な温度上昇によって破損する恐れもあります。</li> </ul> <p>特にプラスチック等は発火の恐れがありますので、十分に注意してご使用ください。 また、食品以外の加熱は絶対に行わないようにしてください。</p>
--	---

# ご使用方法

1. 食品を庫内ガラス皿の上に置き、扉をしっかり閉めます。



2. 出力切替つまみをあわせます。

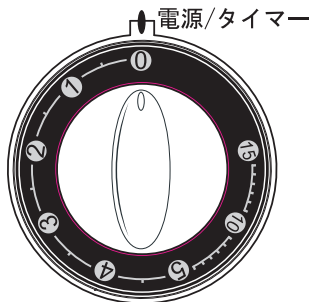


用途に合わせて出力つまみを「700W」、「500W」、「解凍」いずれかにあわせます。

700W	食品をあたためる
500W	レトルト食品などで500Wを推奨される食品をあたためる
解凍	肉類など冷凍食品を解凍する

3. 電源／タイマーつまみを回して時間をあわせます。

「電源／タイマー」つまみを回すと同時に動作します。加熱時間はなるべく短めに設定し、庫内の様子を見ながらあたためを行ってください。



4. 「チーン」となったら動作は停止します。

「チーン」となって庫内灯が消えたら出来上がりです。途中で加熱をやめたいときは必ずタイマーを「0」に戻してください。

## 注意

- スイッチを入れるタイミングにより ガラス皿は左右どちらかに回転します。
- 食品が庫内にぶつからないようにしてください。回転できない場合は、回転できるサイズの容器に必ず移し替えてください。異常加熱や故障の原因となります。

## 注意

- 切替つまみは軽くロックがかかるまでしっかりと回してください。
- 出力表示は高周波出力装置(マグネトロン)の出力表示であって、消費電力量の表示ではありません。実際の消費電力とは異なりますのでご注意ください。
- 冷凍食品などで指定の出力に当てはまらない場合は、近い出力を選んでいただき、短めの時間設定で、様子を見ながらあたためを行ってください。

## 注意

- タイマーを1分以下の短い時間に設定するときは一度3分以上まで回してから戻してください。
- 加熱中でも扉を開けると安全装置が働き停止しますが、加熱の中断をする時は必ず、タイマーを「0」にしてください。
- 加熱後、容器が熱くなっているので鍋つかみなどで気をつけて取り出してください。

# 加熱時間の目安と、加熱時のポイント

## 加熱時間の目安(出力700W使用時)

700Wでの加熱時間の目安です。レトルト食品等で500Wが推奨される場合は出力「500W」に設定して様子を見ながらあたためてください。

	食品名	分量	加熱時間
あたため (室温・冷蔵)	冷や飯(冷蔵)	お茶碗1杯(150g)	約1分
	おにぎり	1個(80g)	約30秒
	ハンバーグ	1個(130g)	約1分
	煮物	1個(300g)	約1分30秒
	お弁当	1個(400g)	約2分
	肉まん・あんまん	1個(110g)	約30秒
	しゅうまい	8個(150g)	約1分
	味噌汁	1杯(150g)	約1分
	牛乳	1杯(150ml)	約1分
	酒かん	1杯(180ml)	約1分
あたため (冷凍)	ご飯(冷凍)	お茶碗1杯(150g)	約1分30秒
	ピラフ	1人前(250g)	約4分
	フライ	3個(75g)	約1分30秒
	ハンバーグ	3個(90g)	約2分30秒
	しゅうまい	1袋(200g)	約3分30秒
	肉まん・あんまん	1個(110g)	約1分

**警告**

- 食品・飲み物は加熱しすぎない発火や発煙、やけどの恐れがあります。飲み物は加熱後取り出したあと、突然の沸騰による飛び散りなどでやけどの恐れがあります。設定時間を短めにし、様子を見ながら加熱してください。

**注意**

- 密閉されている食品は必ず容器に移して加熱してください。
- 加熱後は容器は熱くなっているので、鍋つかみなどで気をつけて取り出してください。
- ラップをする場合は少しゆとりを持たせてかぶせます。
- あんまは、あんが先に熱くなり4分以上(室温・冷蔵ものときは3分以上)加熱すると発煙・発火の恐れがあるので加熱時間は短めにしてください。

## 加熱時のポイント

- 容器や皿に入れて加熱します。
- 量が多いときは分けて加熱したほうが上手に仕上がります。
- ラップをするときは少しゆとりをもたせてかぶせます。
- ご飯やカレーなどは平たく均一に一人前ずつ包んで冷凍しておくとうちにあたたまります。
- 飲み物のあたためるときはフタやラップをせずに入れる量は容器の8分目程度にしてください。
- 市販の冷凍食品などのあたためは、パッケージの指示に従って様子を見ながら加熱してください。
- お弁当をあたためるときは醤油などの入った容器・丸ごとのゆで卵・アルミケースなどは取り出してから様子を見ながら加熱する。
- ラップをするもの: 煮物、蒸しもの、汁もの、調理済みの冷凍食品全般などしっかりと仕上げたい場合  
ラップをしないもの: ご飯もの、揚げ物、焼きもの、炒めものなど水分を飛ばしぎみにしたい場合

# お手入れの方法

庫内や扉内側の汚れは、発煙、発火、ガラス皿の破損の原因となりますのでこまめにお手入れを行ってください。

## 本体外側／扉

- ・よく絞ったふきんで拭いてください。汚れが取りにくい場合は、薄めた中性洗剤をしみこませて拭き、洗剤が残った場合はきれいに拭き取ってください。
- ・吸排気口についたほこり等は乾いた布で定期的に取り除いてください。
- ・扉の内側や扉のロック部もよく絞ったふきんで拭いてください。

## 庫内

- ・よく絞ったふきんで拭いてください。汚れが取りにくい場合は、薄めた中性洗剤をしみこませて拭き、洗剤が残った場合はきれいに拭き取ってください。
- ・庫内底面はガラス皿(ターンテーブル)と回転受台を外して、きれいに汚れをふき取ってください。
- ・ガラス皿(ターンテーブル)はスポンジなどで洗い、水分をしっかりとふき取ってください。

### 注意

- 電源プラグを抜き、電子レンジ本体や庫内が十分に冷えていることを確認してください。
- お手入れの際は台所用洗剤(中性洗剤)以外のご使用にならないでください。弱アルカリ性、弱酸性の洗剤はご利用にならないでください。
- 本体の水洗い、丸洗いは絶対にしないでください。

# 故障かな？と思った時

修理に出す前に、下記の点をご確認ください。  
また、不明な点は弊社サービスセンターにご相談ください。

症状	考えられる原因
レンジが動かない	・電源プラグが抜けていませんか？ ・ブレーカーが落ちていませんか？ ・扉はしっかり閉まっていますか？
ブレーカーが すぐに落ちる	・コンセントの容量を超えていませんか？ ・ブレーカーの容量が足りていますか？ ※ブレーカーの容量は必ず定格消費電力以上に余裕を取ってください。
使用中、レンジの窓が くもったり、水滴が 付いたりする	・食品からでた水蒸気の大部分は排気口から排出されますが、場合によってはレンジの窓に付着し、くもりの原因になります。
ガラス皿が回転しない、 回転にむらがある	・回転受台、ガラス皿は正しくセットされていますか？ ・回転受台に食品カスや油などが詰まっていますか？ ・食品や容器が庫内にぶつかっていませんか？
調理中に音がする	・レンジ加熱中、「ブーン」と音がしますが、これはレンジの動作音です。 ・レンジ解凍中、「カツ」と音がすることがありますが、これは動作を制御している為であり、故障ではありません。

# 仕様

型番	MM7203KW-N5(50Hz専用)	区分名	A(単機能レンジ)
	MM7203KW-N6(60Hz専用)		電子レンジ機能の年間消費電力量
定格消費電力	1150W	年間待機時消費電力量	59.9kWh/年(50Hz) 59.5kWh/年(60Hz)
定格高周波出力	700~200W相当	年間消費電力量	0kWh/年(50/60Hz)
発振周波数	2450MHz	外形寸法	440x340x258mm (幅x奥行x高さ)
定格電圧	AC100V		
定格周波数	50Hzまたは60Hz専用	庫内寸法	306x307x208mm (幅x奥行x高さ)
ターンテーブル	255mm		
タイマー	15分		
重量	11.2kg		


※区分名は省エネ法に基づき、機能、加熱方式、及び庫内容積の違いで分かれています。

●年間消費電力量は省エネ法・特定機器「電子レンジ」新測定法による値を表示しております。

●実際にお使いになるときの年間消費電力量は周囲環境、使用回数、使用時間、食品の量によって変化します。

●本機の仕様及び取扱説明書、保証書の記載は予告なく変更する場合があります。

●この製品は日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

点検のお願い	●長年ご使用の電子レンジの点検を！！	
	<p>こんな症状はありませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源コード、プラグが膨れる、変形や変色、破損している。</li> <li>・電源コード、プラグがいつもよりに熱くなったりこげくさいにおいがする。</li> <li>・調理を開始しても食品が加熱されない。</li> <li>・使用中に異常な動作をしたり、音や振動がする。</li> <li>・自動で電源が切れないことがある。</li> <li>・ドアに著しいガタや変形がある。</li> <li>・本体に触ると電気を感じる。</li> <li>・その他の異常・故障がある。</li> </ul>	<p><b>ご使用中止</b></p> <p>故障や事故防止のため、ご使用中を中止し、コンセントから電源プラグを外し、必ず販売店または弊社サービスセンターにご連絡ください。</p>

## 転居されるときは

※50Hz/60Hz兼用ではありません。事前にご使用地域の周波数をご確認ください。

※転居される場合は、転居先の周波数をご確認ください。

転居先の周波数が異なる場合は部品交換が必要となりますので、弊社サービスセンターまでお問い合わせください。転居先の周波数につきましては、お近くの電力会社にお問い合わせください。